

令和6年度学校だより

校訓「自主・誠実・健康」



三川内中心ひとつに

NO.9

令和6年5月16日(木)

文責：校長 大田勝明

「全員が毎日楽しく登校できる学校づくり～継続～」

本校の一番の特色である陶芸活動がスタートしました。

「郷土の伝統文化を理解し、伝統を守っていこうとする心情を育てる」などを目的に実施します。昨日は各学年でオリエンテーションを実施し、早速作品のデザインを考えました。今後の計画は下記のとおりです。

5月～6月 作陶

7月 窯入れ

8月 窯焼成

9月 窯出し

10月 さんぽ



(写真は昨年分)

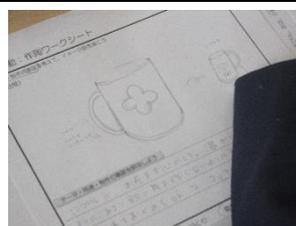
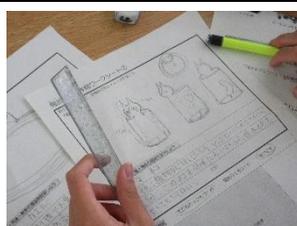
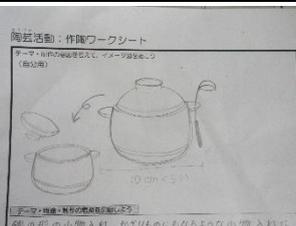
来週の作陶開始の時間には、地域より指導者を招へいし各学年2時間ずつの指導を受ける予定となっています。また、夏休みに行く窯焼成の折には、全生徒が登校し、火入れ式後、輪番で窯の管理をすることになります。一番緊張するのは、やはり窯出しです。きれいに焼きあがっているか、本当にドキドキする瞬間です。今年も素晴らしい作品ができあがりますように！

<変更点①>

窯焼成は、これまで学校が運営の主体として取り組んでおりましたが、学校だけで運営することが難しくなってきました。そのため、今年度より PTA に依頼し共催行事として実施することとしました。詳細は、PTA 本部と協議しながら決定してまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

<変更点②>

今年度は地域行事「コスモスさんぽ」の開催日を授業日にすることで、1日地域にどっぷりつかり、地域貢献の意識を育みたいと考えております。例年行っている陶器の展示のほか、コスモス街道での案内や写真撮影、各ブースの手伝いなどなど、地域のためにできることに挑戦します。



この陶芸活動を通して、地域の伝統文化にふれ、地域の方々とも直接交流できることは、子どもたちにとって素晴らしい体験です。心ひとつに取り組んでまいります。

<ご協力をお願いいたします。>

昨日、地域の方より三川内山公園の使用マナーが悪い(ゴミ放置)との連絡がありました。本日、集会を開き、公共施設の利用の仕方やマナーについての指導をしました。ご家庭においても注意をお願いします。「来た時よりも美しく」です。



